



日本語ボランティアセミナー

～文化庁「生活 Can do」を活用した日本語学習支援～

文化庁が今年度公開した「生活 Can do」は、国内に暮らす外国人が、日常生活のさまざまな場面において、日本語で行うことが想定される言語活動の例がまとめられたものです。

例えば、「店で買物をするとき、買いたいものや個数を伝えることができる」「駅や街中などにある案内板や簡単な地図を見て、目的地を確認することができる」など、約800の「Can do」が言語活動やレベル別にリスト化されています。

このセミナーでは、「生活Can do」を使った地域の学習支援活動の意義と具体例について考えます。皆様のご参加をお待ちしております。

2023年

11月11日(土) 13:30～15:30

仙台市戦災復興記念館 4階第2会議室 (仙台市青葉区大町2-12-1)

● 内容

講義と演習:文化庁「生活Can do」を活用した日本語学習支援

講師 岩手大学国際教育センター教授 松岡 洋子 さん

<講師プロフィール>

専門は日本語教育、移民政策、多文化コミュニケーション。文化審議会国語分科会日本語教育小委員会委員、自治体国際化協会地域国際化アドバイザー等で多文化社会の課題に取り組む。

● 対象

宮城県内で日本語学習支援の活動をしている方

● 定員

40名(先着順)

● お申し込み

▶お申し込み方法 1

Google フォーム

<https://forms.gle/gqsjLPjARk7JSUS46>

上記URLまたはQRコードからアクセスして必要事項を入力してください。

▶お申し込み方法 2

メール mail@mia-miyagi.jp

※次のことをお知らせください。

①お名前 ②メールアドレス ③電話番号

④所属団体(「MIA日本語サポーター」の方はその旨お書きください。)



会場【仙台市戦災復興記念館】へのアクセス

▶地下鉄

東西線:大町西公園駅東1番出口から徒歩6分。 南北線:広瀬通駅西4番出口から徒歩10分。

▶バス

仙台市営バス、仙台駅西ロバスポールのりばから東北公済病院・戦災復興記念館前で下車し、徒歩5分。
10番のりば 茂庭台、折立/西花苑行(西道路経由) 13番のりば 全路線

主催:公益財団法人宮城県国際化協会(MIA)

※宮城県委託事業



文化庁

文化庁 令和5年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用